

プロジェクションマッピング「東京大浮世絵」の経済波及効果について

1. 経済波及効果推計結果総括

丸ビル・マルキューブ及び有楽町駅前広場で実施されたプロジェクションマッピング「東京大浮世絵」の経済波及効果について、開催経費及びプロジェクションマッピングの来訪者の消費による経済波及効果の推計を行った。推計にあたっては、「東京都産業連関表経済波及効果推計ツール（東京都総務局統計部）」を用いて行った。

	(百万円)		
	計	開催経費	来訪者消費
都内新規需要	244	195	50
直接効果	182	141	40
第1次間接効果	89	75	15
第2次間接効果	27	22	5
生産誘発額（総合効果）	299	238	61
粗付加価値誘発効果（総合効果）	154	124	30

	(人)		
	計	開催経費	来訪者消費
就業誘発効果	15	9	6

2. 開催経費による経済波及効果の推計

丸ビル・マルキューブ及び有楽町駅前広場で実施されたプロジェクションマッピングの開催経費である投影する映像等のコンテンツ制作費、プロジェクター設置費及び運営費等を東京都産業連関表の産業部門の新規需要（購入者価格）として計上することにより、プロジェクションマッピング開催経費による経済波及効果の推計を行った。

産業部門別の新規需要（購入者価格）及び経済波及効果推計結果は以下の通り。

（産業部門別 新規需要）

部門	金額（百万円）
33 電気機械	48.5
53 金融・保険	2.0
59 情報・通信	62.7
66 対事業所サービス	81.5
計	194.8

(開催経費による経済波及効果推計結果)

	金額 (百万円)
都内新規需要	195
直接効果	141
第1次間接効果	75
第2次間接効果	22
生産誘発額 (総合効果)	238
粗付加価値誘発効果 (総合効果)	124

	計
就業誘発効果	9

3. 来訪者の消費による経済波及効果の推計

(1) 来訪者数の推計

プロジェクションマッピングの来訪者数のカウントした結果は以下のとおり。

(来訪者数カウント結果)

実施日	実施場所	来訪者数 (人)
2025年2月21日 (金) ~25日 (火)	丸ビル マルキューブ	13,894
	有楽町駅前広場	24,350
	計	38,244

東京都観光客数等実態調査において千代田区で実施したパラメータ調査データを用いて、訪日外国人の割合を算出し、日本人来訪者数、外国人来訪者数を推計した。

(日本人・訪日外国人別来訪者数の推計結果)

(人)

実施場所	日本人	訪日外国人
丸ビル マルキューブ	11,568	2,326
有楽町駅前広場	20,273	4,077

※パラメータ調査データの調査年：2024年第1四半期

(2) 来訪者の消費額単価の推計

日本人来訪者の消費については、プロジェクションマッピング会場で実施したアンケートにより、会場周辺での飲食費を算出した。

訪日外国人来訪者の消費については、東京都観光客数等実態調査において23区内で実施したパラメータ調査データを用いて算出した。算出にあたっては、消費額単価を平均滞在時間で除することにより、滞在時間1時間当たりの消費額単価を求め、プロジェクションマッピング実施により想定される滞在時間を乗じて、消費額単価を求めている。丸ビル・マルキューブにおいては、投影時間18:30~20:55(175分)の間に12回投影されることから、滞在時間を14.5分として算出した。有楽町駅前広場においては、投影時間18:30~20:50(170分)の間に15回投影されることから、滞在時間を11.3分として算出した。

(日本人来訪者消費額単価の推計結果)

(円)

実施日	実施場所	飲食費
2025年 2月21日(金)～25日(火)	丸ビル マルキューブ	1,304
	有楽町駅前広場	1,464

(訪日外国人来訪者消費額単価の推計結果)

(円)

実施日	実施場所	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他
2025年 2月21日(金)～25日(火)	丸ビル マルキューブ	54	380	140	205	30	69
	有楽町駅前広場	42	296	108	159	23	54

※利用データの調査年：2024年第1四半期

※訪日外国人来訪者については、千代田区で実施したパラメータ調査データではサンプル数が確保できないため、23区内で実施したパラメータ調査データを用いている。また、宿泊費を計上している。

(3) 経済波及効果の推計

来訪者については、国内からの来訪者(日帰り客)及び海外からの来訪者(日帰り・宿泊客)とし、消費額単価については、交通費は「運輸・郵便」部門、土産代は「商業」部門、宿泊費・飲食費・入場料・その他は「対個人サービス」部門に計上することにより、来訪者の消費による経済波及効果の推計を行った。

(来訪者の消費による経済波及効果推計結果)

(百万円)

	計	丸ビル マルキューブ	有楽町駅前広場
都内新規需要	50	17	32
直接効果	40	14	26
第1次間接効果	15	5	10
第2次間接効果	5	2	4
生産誘発額(総合効果)	61	21	40
粗付加価値誘発効果(総合効果)	30	10	19

(人)

	計	丸ビル マルキューブ	有楽町駅前広場
就業誘発効果	6	2	4

4. 費用対効果

丸ビル・マルキューブ及び有楽町駅前広場で実施されたプロジェクションマッピングの費用対効果をまとめると以下のとおりとなる。

(費用対効果)

項目		計
費用 (百万円)	開催経費	195

項目		計	開催経費による 経済波及効果	来訪者消費による 経済波及効果
効果 (百万円)	総合効果	299	238	61
	間接効果	117	97	20
費用便益比	総合効果／開催経費	1.53	1.22	0.31
	間接効果／開催経費	0.60	0.50	0.10

※総合効果＝直接効果＋第1次間接効果＋第2次間接効果

※間接効果＝第1次間接効果＋第2次間接効果